



川崎市中原区三ヶ領開港 今井桜 2006.4.3 撮影

平成17年度(第51回)全国溶接技術競技会開催

神奈川県勢全員好成績で入賞

溶接技量日本一を競う平成17年度(第51回)全国溶接技術競技会・東北地区支部宮城県大会は平成17年10月8日(土)開会式・競技説明会を仙台サンプラザ、9日(日)競技会を宮城県多賀城市ポリテクセンター宮城に於いて開催されました。

参加選手は被覆アーク溶接の部55名、半自動溶接の部55名合計110名の選手が全国都道府県代表として溶接日本一獲得を目指して技を競いました。

神奈川県代表は平成17年度神奈川県溶接技術コンクール第1部でそれぞれ1位2位になられた被覆アーク溶接の部2名、半自動溶接の部2名合計4名の選手が参加しました。

成績は被覆アーク溶接の部で昨年同様三菱重工業(株)横浜製作所の西原信彦さんが2位(特別優秀賞)、神奈川県として二年続けてあと少し及ばず優勝を逃しました。

しかし他の選手も日頃の実力を発揮して全員優秀賞に入賞し前年を上回る好成績であった。

選手の皆様、選手を指導し送り出された会社の関係者の皆様は大変ご苦勞をされたものと思いますが今年もまた全国競技会があります。優勝を目指してがんばりましょう。

尚、平成18年度(第52回)全国溶接技術競技会は10月21日・22日四国・徳島県で開催されます。

平成17年度の優勝選手は下記の通りです。

被覆アーク溶接の部	鹿児島県代表	下之蘭 和也	三洋工機(株)	766点
半自動溶接の部	山口県代表	大津 文孝	(株)日立製作所笠戸事業所	788点

神奈川県代表選手成績

被覆アーク溶接の部

三菱重工業(株)横浜製作所

西原伸彦 2位 特別優秀賞

(株)東芝京浜事業所

川口 広 10位 優秀賞

半自動溶接の部

三菱重工業(株)横浜製作所

志村 暁 5位

住友重機械マリンエンジニアリング(株)

福田 康元 6位



志村さん

西原さん



川口さん



福田さん

平成17年度（第51回）全国溶接技術競技会入賞者一覧 （被覆アーク溶接の部）

入賞区分	都道府県	氏名	所属
最優秀賞	鹿児島県	下之蘭 和也	三洋工機(株)
特別優秀賞	神奈川県	西原 伸彦	三菱重工業(株) 横浜製作所
優秀賞	広島県	町田 義生	マツダ(株)
〃	東京第一	三上 和則	前川製作所ケミテック(株)
〃	大分県	上藤 純二	太平工業(株) 大分支店
〃	宮崎県	長野 秀樹	向陽鉄工(株)
〃	福岡県	岩丸 敦士	エムイーシーテクノ(株)
〃	長野県	上條 孝宏	(株)前田鉄工所
〃	愛知県	坂本 和隆	(株)豊田自動織機
〃	神奈川県	川口 広	(株)東芝 京浜事業所
優良賞	岡山県	北尾 太一	(株)高田工業所 水島事業所
〃	長崎県	樫本 毅	三菱重工業(株) 長崎造船所
〃	香川県	水本 光洋	扶桑建設工業(株) 鋼管工場
〃	岩手県	清水 義正	北上鉄工(株)
〃	熊本県	梅下 裕司	(株)谷口鉄工所
〃	福岡県	甲斐 崇浩	山九(株) プラント工事部
〃	三重県	生見 泰宏	(株)高田工業所 四日市事業所

（半自動アーク溶接の部）

入賞区分	都道府県	氏名	所属
最優秀賞	山口県	大津 文孝	(株)日立製作所 電機グループ笠戸事業所
特別優秀賞	広島県	笠木 更太	マツダ(株)
優秀賞	愛知県	佐藤 豊	石川島播磨重工業(株) 愛知工場
〃	石川県	南 知伸	(株)小松製作所 粟津工場
〃	神奈川県	志村 暁	三菱重工業(株) 横浜製作所
〃	神奈川県	福田 康元	住友重機械マリンエンジニアリング(株)
〃	兵庫県	前田 承吾	三菱重工業(株) 神戸造船所
〃	福井県	水澤 弘幸	福井鐵工(株)
〃	三重県	中山 忠俊	東芝産業機器製造(株)
優良賞	新潟県	中沢 陽一	(株)星野製作所
〃	愛知県	阿部 崇	トヨタ自動車(株)
〃	茨城県	黒沢 哲也	(株)日立製作所 水戸事業所
〃	福島県	渡辺 賢史	東開工業(株)
〃	島根県	田中 和伸	(株)田中工業
〃	香川県	木内 俊輔	(株)タダノ
〃	秋田県	加藤 誠	千代田興業(株)
〃	富山県	田辺 洋一	川田工業(株) 富山工場
〃	大阪府	橋本 雅俊	西日本旅客鉄道(株) 吹田工場
〃	岡山県	浦 真也	JFEメカニカル(株) 倉敷事業所
〃	福島県	小林 光輝	協三工業(株)
〃	静岡県	清 泰宏	(株)アマダ



優勝旗の返還



歓迎の挨拶をする浅野宮城県知事



参加記念撮影



ベガルタ仙台と東北楽天のチアガール

見学会の報告

去る2月22日、恒例の神奈川県支部見学会は定員40名の参加者で開催した。今年の見学先は神奈川県内の工場等近場で開催することで計画された。そこで横須賀市夏島一帯に集中している住友重機械マリンエンジニアリング(株)、日産自動車(株)追浜工場、独立行政法人海洋開発研究機構の3ヶ所を見学した。住友重機械マリンエンジニアリング(株)では造船の製造ライン、切断・加工・組立・溶接の様子を見学

し最後に艀装中のタンカーにも載せていただいた。日産自動車では自動車完成まで、その殆どが自動化されている製造ラインを見学した。海洋開発研究機構では主に私たちにあまり馴染みのない深海の研究について、引退した深海2000探査船、深海6500のモデル乗船体験、6500気圧の試験装置見学等1日3箇所の見学は少し駆け足で終わった。



住友重機械での記念撮影

平成18年度(第49回)神奈川県溶接技術コンクール

第49回(平成18年度)神奈川県溶接技術コンクール・第1部

主催 神奈川県・(社)日本溶接協会神奈川県支部

あなたも
溶接コンクールに
参加しませんか



全国溶接技術競技会代表選考会を兼ねています。

◆期日及び会場

平成18年6月16日(金)
会場 (財)日本溶接技術センター (川崎市川崎区本町2-11-19)

◆コンクール競技課題

①手溶接第1部
②半自動溶接第1部
※競技は手溶接、半自動溶接とも薄板(3.2mm)の立向き、中板(9mm)の横向き溶接です。

◆参加料

18,900円 (神奈川県支部会員は15,750円)

◆申込み締め切り

5月22日(月)
※別紙申込書によりお申し込み下さい。申込みされた方には、後日詳しい参加要領を送付いたします。

◆表彰

成績優秀な優勝者及び所属事業所に神奈川県知事賞ほか、(社)日本溶接協会神奈川県支部長賞など幾つかの表彰があります。

◆全国溶接技術競技会への推薦

手溶接、半自動溶接それぞれ1位2位の方を10月21、22日に徳島県で開催する全国溶接技術競技会に神奈川県代表として推薦します。

◆申し込み及び問い合わせ先

(社)日本溶接協会神奈川県支部 〒210-0001 川崎市川崎区本町2-11-19
電話(044)233-8367 Fax(044)246-5265

第49回(平成18年度)神奈川県溶接技術コンクール・第2部

主催 神奈川県・(社)日本溶接協会神奈川県支部



溶接検定試験を受けて、
溶接コンクールに
参加できます!

あなたも
溶接コンクールに
参加しませんか

割安の検定料
10,000円

◆期日及び会場

①平成18年6月7日(水) 会場 溶接技術中央検定場 (川崎市川崎区池上町1-15)
②平成18年6月9日(金) 会場1 (財)日本溶接技術センター (川崎市川崎区本町2-11-19)
会場2 日立ピアエンジニアリング(株) (海老名市上今泉2100)
※上記2日間、3会場で開催しますが、何れかの開催日と会場を指定できます。

◆参加資格

神奈川県内の中小企業から推薦された方又は県内に在住、在勤の個人

◆試験実施種目(コンクール競技課題)

①手溶接第2部 JIS溶接検定試験種目A-2V(立向)とA-2H(横向)
②半自動溶接第2部 JIS溶接検定試験種目SA-2V(立向)とSA-2H(横向)
※いずれも板厚9mm裏当て金ありです。
※初めて検定試験を受ける方は学科試験と基本級(下向き・A-2F又はSA-2F)も受験します。詳細は(社)日本溶接協会神奈川県支部にお問い合わせください。

◆参加料 10,000円(検定試験のみの方は別途料金です)

※参加料は検定試験及び溶接コンクール参加の料金です。
※通常上記検定試験を受けようとする試験の料金は手溶接が14,000円、半自動溶接が14,840円です。今回は、10,000円で検定試験とコンクールの参加が出来ます。是非この機会に参加してみてください。

◆申込締切 5月15日(月)

※別紙申込書によりお申し込み下さい。申込みされた方には、後日詳しい参加要領を送付いたします。

◆表彰

成績優秀な優勝者及び所属事業所に神奈川県知事賞ほか、(社)日本溶接協会神奈川県支部長賞など幾つかの表彰があります。

◆申し込み及び問い合わせ先

(社)日本溶接協会神奈川県支部 〒210-0001 川崎市川崎区本町2-11-19
電話(044)233-8367 Fax(044)246-5265

平成18年度の神奈川県溶接技術コンクール第2部はコンクールの競技課題と実施方法を変更して、溶接技能者評価試験を兼ねて参加できるコースを設けました。

このコースに参加されますと、JIS検定を受験して頂き、合格者には溶接適格性証明書が発行されると同時にコンクールとしての成績優秀者には表彰される特典がありますので奮って参加下さいませようご案内いたします。

1.参加資格

(1) 神奈川県内の中小企業から推薦された方、又は県内に在住、在勤の個人参加人数の制限は特にありません、何人でも参加できます。

2.開催日時及び会場

(都合の良い日程、会場で参加してください)

(1) 日時:平成18年6月7日(水) 受付:午前8時30分
会場:溶接技術中央検定場 川崎市川崎区池上町1-15

(2) 日時:平成18年6月9日(金) 受付:午前8時30分
①会場:日本溶接技術センター 川崎市川崎区本町2-11-19
②会場:日立ピアエンジニアリング(株) 海老名市上今泉2100

参加希望者はコンクール参加申込書に開催日と希望会場を記入して申込みください。

3.実技課題

(1) 参加種目・JIS検定を兼ねて参加するコース

①被覆アーク溶接(手溶接)の部

中板(板厚9mm)裏当て金あり、立向溶接(A-2V)と横向溶接(A-2H)

②ガス半自動溶接の部

中板(板厚9mm)裏当て金あり、立向溶接(SA-2V)と横向溶接(SA-2H)

[JIS検定は新規受験及び再評価(更新)受験のいずれでも可]

(2) コンクールのみ参加する場合も上記①又は②の種目です。

4.参加料及び特典

(1) 参加料:10,000円(検定試験2種目分です)

(2) 特典:検定試験ですので合格者にはJIS溶接適格性証明書がもらえます。

* 詳細希望の方、試験申込書希望の方は(社)日本溶接協会神奈川県支部へ電話を下さい。お送りします。

適格性証明書の登録事項変更に伴う無料サービス業務の有料化について

1. サーベイランス申請と同時に記載事項の変更をする場合

- ① 適格性証明書に記載された氏名、生年月日、自宅住所、勤務先名の変更は記載事項変更手数料1,050円がかかります。
従ってサーベイランス料金1,260円+記載事項変更手数料1,050円の計2,310円となります。
- ② サーベイランス時に、紛失、破損による再発行申請が伴う場合は記載事項変更手数料は不要です。
従って、サーベイランス料金 1,260円+再発行手数料3,150円の計4,410円となります。
- ③ サーベイランス時以外の時期に記載事項変更と再発行を行う場合は再発行手数料3,150円となります。
- ④ 勤務先住所の変更及び通知先変更は、手数料は無料です。
尚、従来サーベイランス連絡葉書に赤ペンなどで書いた変更は出来なくなりました。

2. 成績開示証明書(不合格などの理由について) 問い合わせる場合

個人情報のプライバシー保護が厳しくなります。
手続きは、所定の用紙に記入して本人が直接東部地区溶接技術検定委員会に手数料1,050円を添えて郵送または持参してください。後日手紙でお知らせするようになっています。
成績開示を受ける方は上記の検定委員会(044-299-3541)へ申し込んで下さい。

◎ 試験申込書に添付する写真について

写真は、試験申込書の写真貼り付け欄に黒い影で顔の大きさが描いてあります。その大きさの顔写真を貼り付けてください。最近6ヶ月以内に撮影したものです。写真が小さい場合は受付できませんので注意してください。
また、写真が添付されていない場合も受付できませんので必ず添付してください。

(写真全面貼付)

最近6ヶ月以内に脱帽で上半身を撮影したものを。

写真のサイズ

縦4.5cm×横3.5cm
パスポート用

証明書の写真になるので、上記サイズを厳守すること。なお写真貼付に際しては、必ず右肩を用紙に合わせて枠内に貼ること。

◎ 角変形について

平成16年4月1日以降の評価試験から5度を超える角変形は不合格になりましたので受験者ご注意ください。

更新試験(再評価試験)について

- ① 更新試験の受験期間が次のようになっています。
更新試験の受験期間は技術資格の有効期限が切れる8ヶ月前から2ヶ月前までに試験を受けなければなりません。
- ② 更新試験に合格した場合は資格の登録日が現在資格の有効期限に合わせて登録されるようになっています。
- ③ 上記期間外に受験する場合は有効期限内であっても、新規試験(学科試験免除)で基本級も受験しなければなりませんのでご注意ください。
- ④ 更新試験と同時に新規種目も受験出来ますが、この場合は新規試験(学科試験免除)扱いとなり左記②の扱いは受けられません。
- ⑤ ②の扱いを受けようとする場合は新規試験及び更新試験それぞれ試験申込書を別にしてください。
- ⑤ 登録年月日と有効期限が同じで証明書番号が異なる別々の資格を一枚の試験申込書で申し込んで受験する場合は現在のところ更新試験の扱いにはなりません。新規受験になってしまいますのでご注意ください。更新試験の扱いを受ける場合は、申込書を別々にして下さい。
- ⑥ 試験結果の発表は、毎月の15日以前の試験は翌月末の発表です。
16日以降の試験は翌々月末の発表です。

サーベイランス(継続試験)と更新試験(再評価試験)

溶接適格性証明書には登録年月日(発行年月日)と有効期限が記載されています。サーベイランスとは書類のみの手続きで試験はありません。有効期限の3ヶ月前から期限の日までに手続きをしてください。必ず有効期限の3ヶ月前に通知を出しています。最初(1回目)のサーベイランスをしないと2回目のサーベイランスの通知は行きません。サーベイランスは2回です。

サーベイランスを2回されると、次は更新試験(再評価試験)になります。実技試験を受け直して合格されると新しく証明書が発行されます。但し、1回目のサーベイランス又は2回目のサーベイランスをされませんと更新試験の案内も行きませんのでご注意ください。